

災害用常備品（食料）のフードバンクへの寄贈について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、社会貢献活動の一環として、コープフードバンクを運営する生活協同組合連合会コープ東北サンネット事業連合（理事長 倉田 秀昭）に対し、災害用常備品（食料）約4,300名分を寄贈いたしましたので、お知らせいたします。

寄贈したのは、当行が大規模災害等の発生に備えて備蓄している缶入りパンやご飯、ハンバーグ等であり、コープフードバンクを通じて、支援を必要とする福祉分野の施設・団体等に無償で提供される予定です。

当行は、コープフードバンクの「法人サポーター」となっており、今後もフードバンク事業に対する協力・支援を通じ、社会貢献活動を継続してまいります。

《贈呈式の様子》

【於：みやぎ生活協同組合本社】



（※ 撮影時のみ、マスクを外しております。）

《関連するSDGs》



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明しました。

以上

